

平成29年度第3回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：平成29年6月26日（月）13時00分～14時05分

場所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	半藤 英明
副学長	津曲 隆
事務局長	田中 純二
文学部長	砂野 幸稔
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	黄 在南
学術情報リサーチセンター長	村尾 治彦
アドミニストレーション研究科長	宮園 博光
TKU みんなのニュース解説委員/熊日調査役	平野 有益
崇城大学教授・九州大学名誉教授	山田 耕路
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
欠席：地域連携・研究推進センター長	堤 裕昭

事務局：本田事務局次長、多田隈教務入試課長、坂本学生支援課長、花村企画調整室長、前田総務課長、脇上地域連携・研究推進センター事務長、安達学術情報リサーチセンター事務長、教務入試課築地班長、同課平山班長、企画調整室齋藤参事、教務入試課松本参事

1 開会（進行：本田次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：半藤学長）

（1）審議事項

① 平成30年度編入学等試験について

事務局教務入試課から、資料1に基づき「編入学等試験は、本学では定員に余裕があるときに実施し、入学予定となる学年の学生数が、入学定員の110%を超えないことを前提に実施している。入学年次は大学卒業者や出身学科が同一系統の場合は3年次、出身学科が異なる系統の場合は2年次とし、修得している単位の状況により入学年次を変更できることとしている。なお、食健康科学科は、管理栄養士養成施設としてより厳格な定員管理を求められているため、定員を下回った場合のみ対象としている。以上より、受け入れが可能な環境資源学科及び居住環境学科に編入学試験の実施希望を照会したところ、両学科から実施したいとの希望があった。居住環境学科は平成29年9月30日、環境資源学科は12月3日に試験を予定している。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 平成28年度業務実績に係る自己点検・評価及び平成28年度業務実績報告書について

事務局企画調整室から、資料2に基づき、「業務実績に係る自己点検・評価結果については、教育研究会議審議後、経営会議、理事会での審議を経て、6月末までにホームページで公表を行う。業務実績報告書については、理事会での審議を経て、6月末までに熊本県の法人評価委員会へ提出、その後同委員会で評価され、評価結果については9月に知事が議会へ報告する。自己評価の概要は、64の取組項目中、A（計画を十分実施）評価が63項目、C（計画を下回っている）評価が1項目であった。」との説明があった。続いて「全体的な状況」及び「項目別の状況」のC評価の項目について、また、「平成27年度業務実績評価書において課題とされている事項への平成28年度対応」について説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

① 熊本県立大学未来基金について

● 熊本県立大学未来基金平成28年度収支状況等について

事務局企画調整室から、資料3-1に基づき「平成28年度熊本県立大学未来基金収支状況について、収入の部では、寄附金で860万円余。同窓会紫苑会及び西部電気工業(株)からの寄附金申出残額を含んだ寄附金の総額は1億2,800万円余である。支出の部では、事業費と管理費の総額で740万円余。収支残については、一般寄附金の累計額が4,000万円余。特定目的寄附金の累計額が2,400万円余。総額で6,400万円余であった。」との報告があった。

● 留学支援のための奨学金（未来基金原資）の見直しについて

事務局学生支援課から、資料3-2に基づき「平成28年11月に学術交流協定を締結したチャタム大学（米国）との学生交流を推進するため、小辻梅子奨学金を見直し、現行に加えて、チャタム大学特別奨学金を新設したいと文学部から要望があり、メニューを追加する。また、モンタナ州立大学ビルリクス校（米国）への短期研修派遣応募数増を図るため、短期派遣留学生支援奨学金の内容も見直すこととしている。見直し案については、平成29年5月31日に開催した第1回国際交流委員会で承認されている。」との報告があった。

② 平成29年度新生アンケート調査結果について

事務局教務入試課から、資料4に基づき、「新生アンケートは入試広報及び入学者選抜のあり方等を検討するためのデータ収集を目的として行っているもの。平成29年4月6日のオリエンテーション時に学部新生を対象として実施した。質問項目は全21項目で、『本学受験を決める際に重視したもの』『本学受験を決める際に誰に影響を受けたか』『本学に対するイメージ』『本学のことで最も知りたかった

こと』や『本学や本学の入試のことを調べる際に最も便利だったもの』等について質問している。アンケートは97%の回収を得た。」との説明があった後、資料に基づいてアンケート結果概要等について報告があった。

(3) その他

文学部長より8月10日に開催される熊本県立大学と福岡女子大学との合同シンポジウム「文学の可能性—『古典』のカー—」について周知された。

4 その他

次回日程 平成29年度第4回 7月18日(火) 午前10時～本部棟2階大会議室

5 閉会